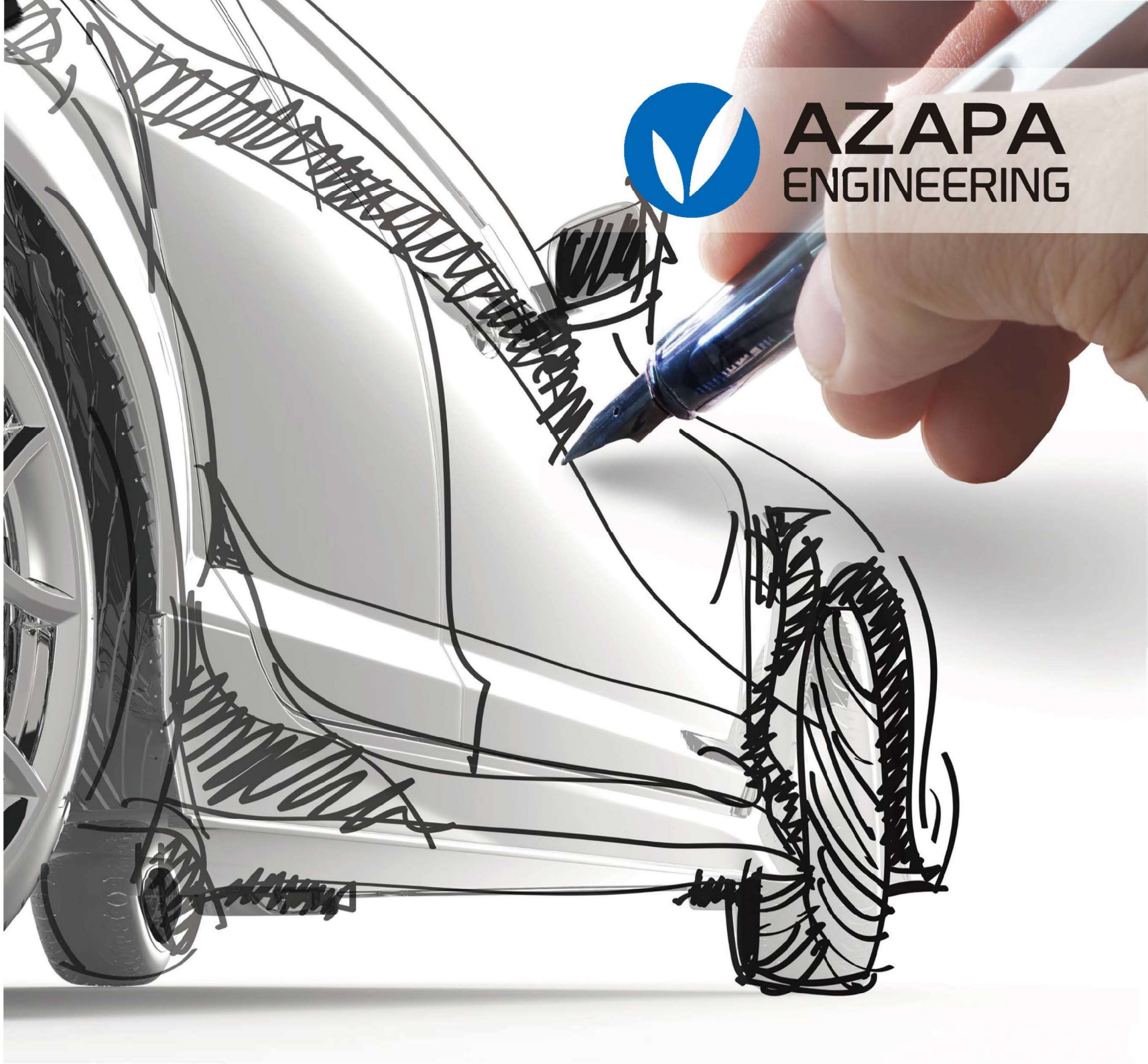




AZAPA
ENGINEERING





WHAT'S
AZAPAエンジニアリング?

新しいクルマの価値をつくる

「エンジニア」として明るい未来へ! Message from CEO

AI、IoT、ビッグデータが進むと、人や紙に頼らなくてもよい時代が来る。多くの仕事はロボットや自動化、デジタル化に置き換わるでしょう。公務員、大企業の安定性や給与はいつまで担保されるの? 人に頼らない時代がもうそこまで来ている??? そんな中、唯一残る職種、それはエンジニア! 作りこんでいくエンジニアは今後も絶対必要になる! そんなひらめきと感動のあるイノベーションを起こせるエンジニアを育てあげるのがAZAPAエンジニアリング! 今は「天才」でなくても良いんじゃないかな。5年後、10年後に「天才」と呼ばれていて欲しい。私たちはこの若い会社とともに戦ってくれる「仲間」を求めている。

井村佳人

代表取締役社長 & CEO

自動車のエンジンECU設計に深く携わり、エンジニアリング会社社長、Sierの経営を経て、2017年11月にAZAPAエンジニアリングに参画。大手OEMメーカーに切り込み、新規事業、研究開発などを手掛ける。「エンジニアが大好き」でエンジニアに寄り添いながら会社経営をするのがモットー。さらに社会活動も積極的に行い、世界の子供の教育や成長支援、奉仕活動にも取り組む。

著 書: エンジニアのための年収倍増計画
出版社: 幻冬舎 2015年9月



会社理念

「日本OEMメーカーのグローバル化を、
Japan Qualityのエンジニアリングサービスで貢献する」

ADVENTURER

そこに道はない、だから切り開く。

GENIUS ENGINEERS

真実を見つける天才になろう。

VALUE DESIGNER

昨日まであり得なかった世界へ。

ALTRUISTIC SPIRIT

その革新を待っている人たちがいる。

CO-CREATOR

共感が、創造のエンジンになる。

AZAPA's Magic Begins.

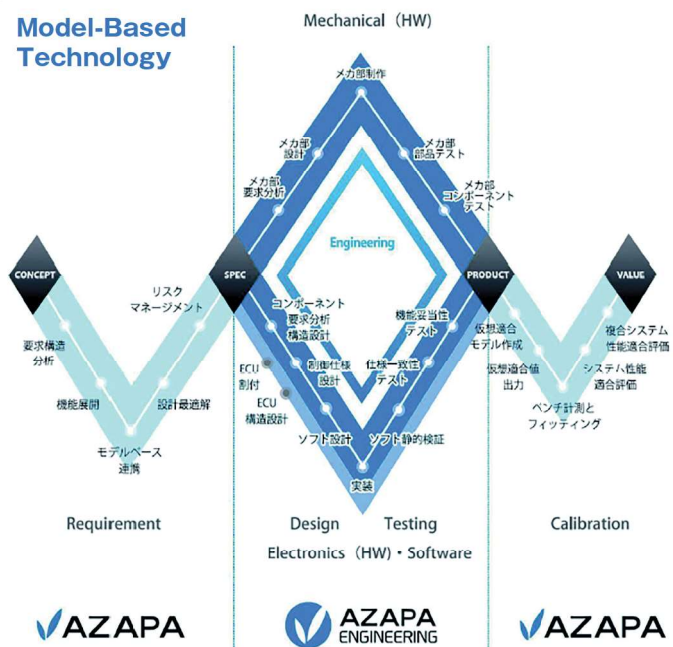
事業部紹介 エンジニアリング事業部

”品質で日本のモノづくりに貢献”

自動車開発に特化した高度なエンジニアリングサービスと品質コストマネジメントを実現する戦略的プロセス手法を提案します。また独自カリキュラムによる育成、キャリアアップ・チャレンジを支援します。AZAPAグループとして”モノづくり”における開発工程において上位から下位まで全てを網羅していることで他社が真似できない開発スピードと品質の確保を実現します。



Model-Based Technology



C→Simulink変換業務

制御開発分野において今後標準となるモデルベース開発に新たに取り組む企業様向けに、C言語を用いたハンドコードで作成するレガシー開発のSimulinkモデル変換をレポートします。加えて、リファクタリングも行うことで、企業様のモデルベース開発のノウハウ蓄積を強力にサポートします。

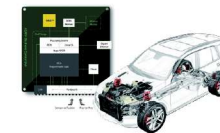
- 事例
- ・パワトレ電動化開発
 - ・ブレーキ制御開発
 - ・新規インバータ開発 etc



MBT (Model Based Test) 領域業務

要求仕様からテストシナリオを作成し、機能/単体テストの実行結果を設計プロセスにフィードバックすることで、開発期間の短縮と品質向上及びリレーサビリティ(ISO26262)が可能な設計を実現します。

- 事例
- ・ADAS(自動運転・駐車支援)システム開発



MBD (Model Based Design) 領域業務

システム要求からモデル仕様書を作成し、シミュレーションによる仕様検証・自動コード生成を行うことで仕様の精度を向上させ、ものづくりにおけるフロントローディングを実現します。

- 事例
- ・次世代パワトレユニット開発
 - ・車載ECU開発 etc



HILSデバッグ業務

制御モデルのHILS評価を環境構築～評価項目の選定～評価/解析までを行い、実機評価前の不具合の濃し込みを行います。更に仕様の問題点及び改善案をご提案し、開発期間の短縮と品質向上、開発コストの削減を実現します。

- 事例
- ・自動車補器類 エネルギー管理評価
 - ・EV用 新規トランスミッション開発 etc

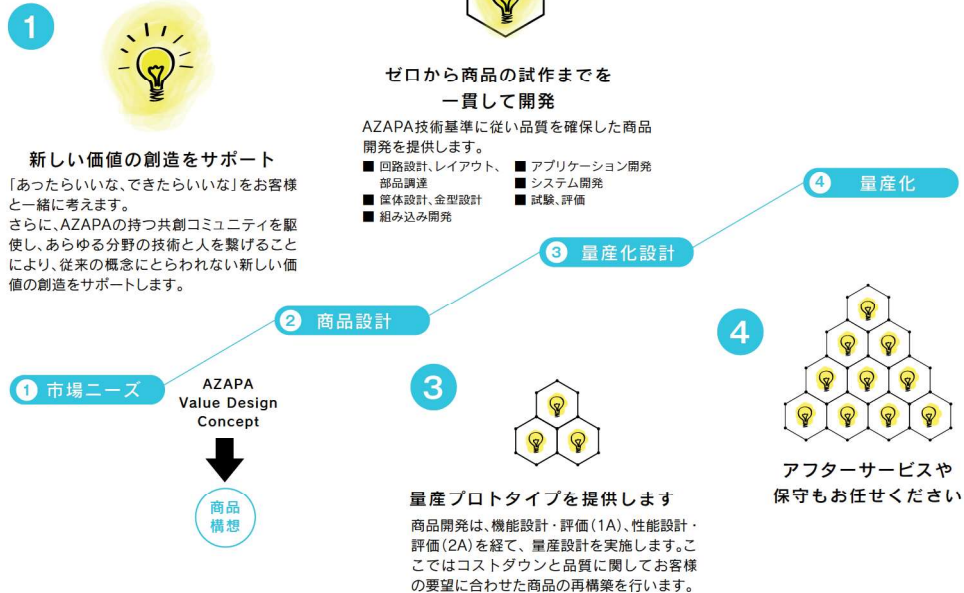


事業部紹介 製品化事業部

“アイデアをカタチに”

AZAPAエンジニアリングは、お客様と一緒に考え、我々の持つ知識・経験・ネットワークをフル活用し、お客様のアイデアや「できたらいいな」をカタチにします。アイデアを構想にする事から製品に仕上げるところまで、モノづくりの一連の業務をお手伝いさせていただきます。

開発工程



開発事例

AZP-LSEV

自動運転や革新的なセンサ開発、制御開発を目的としてAZAPAグループで自社開発した2人乗り用の電気自動車。インホイールモータ高機能制御や走行制御アルゴリズム開発用のプラットフォームなど価値創造を実現。



AZP-UDiS

2013年グランフロント大阪で行われた“街と人をつなげるモビリティ”向けに製作した一人用街乗りモビリティ。HUDを搭載し本機をセンサーやデバイスのひとつと考えることで、サイネージ、スマホ、モビリティを街のデータベースにつなげて、さまざまな新しい体験を人々に提案。



AZP-PF ECU

電気自動車をはじめとする次世代モビリティ向けECU。自動車と同等な安心・安全を前提とした機能を有し、拡張性に優れている。また、自由度のある機能追加の実装が可能な基板となっている。



情動コントロール アロマディフューザー

ユーザの発声から精神マッピングを行う感情エンジンを活用し、本人も気づいていない潜在的感情や気分/体調/シーンにあった香りを自動で選択し車室内の空間を演出する、情動コントロールアロマディフューザー。



自転車ADAS

自転車事故低減を目的としてシートポストに取付けた検知ユニットがFPGAを用いた画像解析にて接近物を検知し、BLTでアプリに信号を送りサイキニストへ音と画像で注意を促す。画像解析の手法は名古屋大学と産学連携にて共同開発を実施。



360°全方位サイドミラー

AZAPAグループが提案する先進技術で未来におけるセーフティドライブの実現に向けて製作。車両情報を抽出しクラウドサーバとリアルタイムで連携するテレマティクス機器と共に実際の量産車に搭載し展示会に出展。



教育制度

社員の自己成長を促し、成長につながる環境を提供する

社員の自己成長を促し、スキルアップを支援する教育制度を設けています。AZAPAグループ独自の教育システムHRSP(Human Resources Support Program)を使い、ビジネスマナーや専門スキルなど各自に合ったプログラムを提供しています。定期的に行われる社内セミナーでは技術の向上を目指す社員からの要望に応えたカリキュラムを実施し、通常業務では身に付かない分野の技術を伸ばすために学びの場を提供しています。さらに、技術の底上げを目指した「エンジンビルドプログラム」では単気筒エンジンを分解、組み立てた後、プログラミングによる制御を学びます。技術教育だけでなく、人材育成の教育も行い、360°全方位からの視点で教育制度を用意しています。その他、社外セミナーやモーターショーなどイベントへの積極的な参加及び、運営も支援しています。



HRSP

業務遂行に必要なエンジン制御、モデルベースなどの専門プログラムを用意。社員は自身の業務内容とキャリアフェーズに沿ったプログラムの選択が可能です。



エンジンビルドプログラム

技術顧問のもとで、エンジンを制御する難しさ面白さを学んでいます。



社内セミナー

社員からの要望に応えた教育カリキュラムを用意し、定期的に行われる社内セミナーを実施しています。また、年に1度行われるAZAPAプロセス合宿では、モデルベース開発について泊まり込みで勉強会を行います。



エンジンラボ

自社で研究所を所有しています。ラボでは実際に触れ、分解や評価を行うことが出来る環境が整っています。



福利厚生

他社にはない独自の充実した制度

社員が働きやすい環境・仕組みをモットーに社員同士のコミュニケーションを活性化。肩書きを取り払った連帯感を育む為の、社長自ら参加する月1回の職場懇親会や支援制度を利用した飲み会等のイベントを開催。また社員だけでなく、その家族の幸せも願った制度も充実しています。社員からの希望を随時吸い上げているのも他社との優位性です。



☑️アニバーサリー休暇

誕生日、結婚記念日、子どもの発表会など、年に1日、それぞれの記念日を祝って下さい。もちろん有給休暇です。

☑️クラブ活動支援

社員5人以上が集まるクラブなら、会社が1クラブあたり最大10万円を助成。フットサル、ロボット、ランニングなどのクラブがあります。

☑️飲み会支援

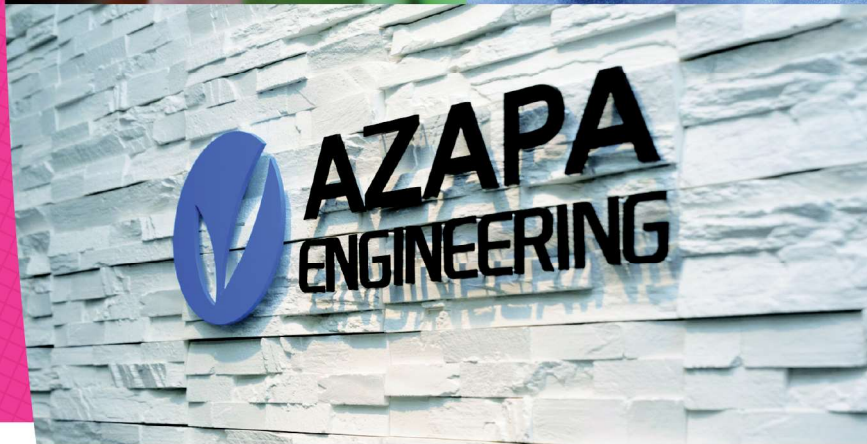
部署をまたいだ飲み会なら3,500円/人まで会社が食代を補助。自分が笑い、仲間も笑っていただけるよう、コミュニケーションを大切にして下さい。

☑️インフルエンザワクチン費用支給

家族も健康だから働き続けられる。社員だけでなく、家族の接種費用まで全額を支給します。

☑️社内SNS "TUNAG"

社内コミュニケーション活性化のツールとして、"TUNAG"という社内SNSを導入しています。TUNAG上では、会社からの業務報告・スキルアップに役立つ情報共有の他、社員がプライベートな情報を公開できるコンテンツもあり、各部署を超えてコミュニケーションが図れる環境を整えています。



キャリアアップ

第一線で活躍する職場先輩の声
出身学科や職務経験が異なる様々な社員
が個人のスキルを磨き、顧客満足や自分の
理想とするエンジニアを目指しています。



4年目

製品化事業部
菊地 和隆

設計の仕事がしたくて転職

CAD設計で家電(アロマディフューザーなど)や車両の改造業務をしています。

家電は車載用から一般使用のものまで幅広く設計。車両改造は、今後主流になる自動運転の制御やセンサーを担当しています。製品化事業部は、今までAZAPAが培った技術を世に送り出すのが目的で、そのため様々なチャレンジができ、やりがいを感じています。今後もおもしろいものを世に送れるよう日々精進しています。

元々テクニカルライターをしていましたが、車を深く知ることができる設計の仕事がしたくてこの会社に転職しました。AZAPAでは、物事を多角的にみることができる視野を養うことができ、自分の成長が意識できます。



5年目

エンジニアリング事業部
金谷 義人

やる気次第で希望の業務に携われる

トヨタの「GRMN」という車両とそのナビゲーションの開発業務をしています。

「GRMN」はトヨタの「GR」というコンプリートブランド内の車で「走る楽しさ」を追求した限定モデルです。その中のエンジンを制御するコンピュータ(ECU)の開発・設計をしています。車は乗るだけの存在でしたが、自分で設計をすることでより深くまで車を知ることができました。また、様々な方とも一緒に働くことで多くの関係を築くことができ、仕事の楽しさを深く知ることができました。

元々は他業種の営業職でしたが、コンピュータ関係に興味がありこの会社に入社しました。未経験者ですがやる気次第でチャンスをもらい、自分の希望業務に携わっています。素敵な方がたくさんいることがこの会社の最大の魅力だと感じています。



5年目

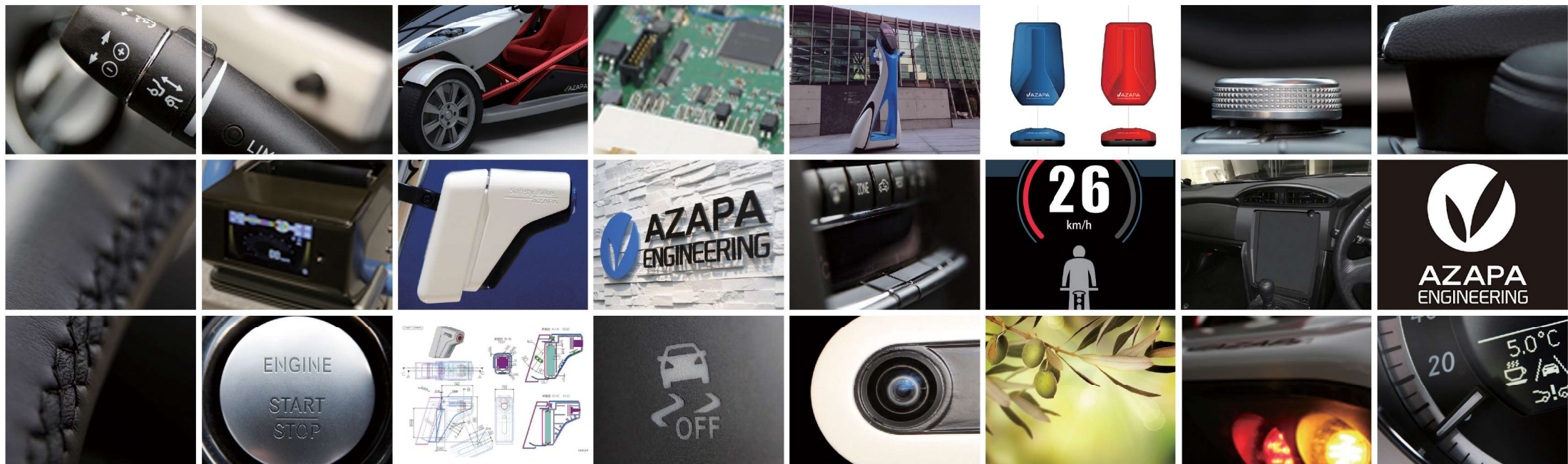
エンジニアリング事業部
武井 豊

仕事が楽しいと感じることができる

EV(電気自動車)や電動アシスト自転車などの研究開発業務をしています。

提携会社に常駐することが多い中、私は本社内での勤務をしています。今まで様々なタイプの設計を体験してきました。その経験が現在の自動車を中心とした研究開発に活かしています。出した提案が採用されることもあり、とてもやりがいを感じています。仕事をしていると様々な方との繋がりを築くことができます。なかでも有名なエンジニアと一緒にした仕事が一番興奮しました。

入社前は、個人事業や派遣エンジニアとして色々な会社を飛び回っていましたが、その中でもAZAPAはユニークな会社で、刺激的な毎日を送っています。仕事が楽しい、そう感じられる会社だと思います。



会社情報 Company overview

社名 AZAPAエンジニアリング株式会社
(アザバエンジニアリング株式会社)

事業概要 自動車業界を中心とする技術提供、エンジニアリング支援

所在地 〒460-0003
愛知県名古屋市中区錦2-4-15 ORE錦二丁目ビル 3F

資本金 3,000万円

設立 2009年4月

役員 井村 佳人 代表取締役社長
近藤 康弘 取締役

社員数 70名(2020年1月)

電話/FAX 052-265-6516/052-265-6517

国内拠点 愛知、福岡

グループ企業 AZAPA株式会社(名古屋市中区錦)
阿札帕(北京)科技有限公司(中国北京)
AZAPA R&D AMERICAS, INC. (米国カリフォルニア州トーランス)

沿革

2009年 4月 ADEA株式会社設立

2012年 10月 本所にCo-Working Space併設

2016年 12月 Co-Working Space閉鎖

2017年 1月 本社オフィス移転

2017年 2月 AZAPAエンジニアリング株式会社に社名変更

2018年 10月 福岡オフィス開設



AZAPA
ENGINEERING

